

平成17年1月11日

国土交通省

建設現場のオープン化に関する試行について

国土交通省では、建設現場のオープン化の試行（建設現場においてモニターカメラを活用する試行）を実施します。

公共工事の品質を確保する上で、発注者の監督職員が施工状況を把握することは重要です。現在、発注者の監督職員が実際に建設現場に行き、施工状況を把握しています。このことに加え、モニターカメラを補助的に活用することで、施工状況の把握の充実が期待されます。

工事現場は、安全管理等の理由から公共空間から遮断されています。必要に応じて、施工状況の映像を見学施設等において一般見学者等に公開することにより、公共事業の執行に関する説明責任向上の効果も期待されます。

今回の試行は、今後の適正な取り組みに資するため、取り組みの効果の検証及び課題の抽出を行うために実施するものです。

<問合せ先>

国土交通省大臣官房技術調査課

工事監視官 宮武 晃司 TEL (03)5253-8111 (内線 22353)
直通 (03)5253-8221

課長補佐 田中 基裕 TEL (03)5253-8111 (内線 22333)

電気通信室

課長補佐 金藤 康昭 TEL (03)5253-8111 (内線 22364)